

1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。  
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

（ ） 月 日 曜日

# 白谷雲水峡

神山小学校 五年 加藤 鞠沙

「着きました。白谷雲水峡です。」

私達五年生にとうの「まるちゃん」が、マ  
イクを手には、説明してくれれます。私の学校下  
は、五年生になると、宿泊学習をしに「屋久  
島環境文化村研修センター」というしせつに  
行きます。二泊三日のこの日は二日目です。  
元気にバスから飛びおりると、先生から「注  
意」と、いろいろ聞いて、山へ入って行きます。

す。グループに分かれて、出発です。私のケ  
ループにんとうのガイドさんは、「よし国さ  
ん」です。元気いっはいに最初の坂を登り初  
めました。私の父もガイドで、この白谷雲水  
峡も何度か登った事がありましたか、こんな  
に、大ぜいで登るのは初めてだったので、す  
ごく楽しみでした。けれど私は高所きょうふ  
しやうで、つり橋やたいこ岩など、高い所が  
多い白谷雲水峡は、あまり登るのは得意で  
はありませんでした。

No.

3 詩ほどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。  
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)



1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。  
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

（ ）月 日 曜日

十分もしない内に、最初のつり橋に来ました。いつもは、がんばって越えていました。けれど、今日はいつもとちがいで、足がふるえしました。いやだなめと思いつつも、わたろうとががんばるのですが、足が出ません。下を見て、せすじがゾツとしていた時、「大丈夫だよ。一しよにわたろう。」と、グループの友達の二人が声をかけてくれました。私は、急にうれしくな、てわたろうという気になってきました。その二人のおかげで、がんばってわたれました。「ハア・ハア」つかれたあ。みんなで話しながら、やと、白谷雲水峡にとりつきました。絶景が目の前に美しく広がっています。何度も来ているのに、景色にすいこまれそうな感覚が足をおおいます。すこくきれいでした。そして、次はたいこ岩だよと、足は歩き始めました。目は前を向けず森の中を歩きます。その後、私達は、無事にたいこ岩に登り、

No.

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。  
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)



1 文章の組み立てをくふうし、中心のはっきりした文章を書きましょう。  
2 段落の初めは、必ず一字下げて書き始め、段落ごとに行を変えましょう。

( ) 月 日 曜日

みんなの所へもどって来ました。あのつり橋も、もう大丈夫です。みんな、つかれきって、足もげんかいでした。帰りのバスでは、夜以外なせかねれない私と「まるちゃん」以外全員ねていました。私もねたい気分でした。けど、「まるちゃん」と話しているのも、すごく楽しかったです。

ハトハトのまま、「屋久島環境文化村研修センター」に帰って、夕飯を食べて、宿泊とこの部屋で、ねました。今までの登山の中で一番うれしくて、良い登山でした。すごく楽しかったです。たくさんのことを、一度に学べたような感じがします。このことは、大人になってもわすれたくありません。

20x20 grid for handwriting practice.

3 詩はどの行も三ばんめのマスから書き頭をそろえましょう。  
4 書き終ったら、何回も読み直して、まちがいを直したり、書き足りないところを書き足し、むだなところはけずりましょう。

(不許複製)

